

ナンゴクウラシマソウ

学名 *Arisaema thunbergii* Bl.

目名

目名学名

科名 サトイモ科

科名学名 Araceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

【選定理由】

県内では海岸から内陸丘陵地まで分布している。海岸林などにまとまった個体数のみられる所があるが、生育地は点在している。森林伐採や林内の攪乱などで生育環境の悪化が懸念される。

県内分布	耶馬溪・国東丘陵地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 大分川・大野川丘陵地, 豊後水道域, 豊後水道後背地域
分布域	本州(中国地方), 四国, 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島), 沖縄
世界的分布	
生育環境	丘陵地や低地の林縁や林内。
現状	以前はかなり多くの個体数がみられたが, 群生する生育地が少なくなっている。
備考	